

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 速報

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1324 2022年3月10日発行

安全性情報

退役軍人集団における Lisinopril 誘発血管浮腫の過少報告リスク：レトロスペクティブ横断研究 Underreported Risk of Lisinopril-Induced Angioedema in a Veteran Population

Whitley J. Whitehead (University of Kentucky Good Samaritan Hospital, UK HealthCare, Lexington/USA) , ほか
Ann. Pharmacother. 56 (4) 430-435 / (2022. 4)

Medicines Safety Update (2022.2.28)

Australian Government : Department of Health/Therapeutic Goods Administration (TGA)

donepezil と心伝導障害: donepezil 投与患者において心伝導障害が報告されている。donepezil はオーストラリアにおいて Aricept (donepezil) または様々なジェネリックブランドで販売されている。下記の警告が Aricept の製品情報 (PI) の section 4.4 (警告と使用上の注意) の「心血管の状態」の項目に追加された。「QTc 間隔延長およびトルサード ド ポアントが donepezil において報告されている (sections 4.4 および 4.8 参照)。QTc 間隔延長を起こす薬剤と本剤を併用する際の注意が必要であり、臨床モニタリングが求められる。例として以下の薬剤を含む。Class IA 抗不整脈薬 (disopyramide) , Class III 抗不整脈薬 (amiodarone, sotalol) , 特定の抗うつ薬 (citalopram, escitalopram, amitriptyline) , 抗精神病薬 (phenothiazine 誘導体, pimozide, ziprasidone) , 特定の抗生物質 (clarithromycin, erythromycin, moxifloxacin)」。Aricept の PI の sections 4.8 (好ましくない作用) において、心電図 QT 間隔延長およびトルサード ド ポアントを含む多形性心室性頻脈が市販後調査リストに追加された。2022 年 1 月 5 日までに、本剤の使用に関連した房室ブロック、完全房室ブロック、第二度房室ブロック、脚ブロック、二束ブロック、トルサード ド ポアントの症例 18 例が豪 TGA に報告され、Database of Adverse Event Notifications (DAEN) に掲載された。本件に関連して、New warnings about risk of heart problems (消費者向け情報等) も提供されている。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch, PharmaCross などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館／文献複写サービスよりお申込みください。
(<http://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)